

## ●PEARS プロバイダーコース

### Pediatric Emergency Assessment, Recognition, and Stabilization (小児救急 評価・認識・病態安定化コース)

PEARS プロバイダーコースは、心停止にいたりかねない危険な兆候に気づき、アセスメントし、重症化を防ぐための安定化を学ぶ 1 日コースです。

PEARS(ペアーズ)は、Pediatric Emergency Assessment, Recognition, and Stabilization の略で、直訳すると「小児救急認識・評価 病態安定化」という意味です。

PALS プロバイダーコースで学ぶ、体系的な評価(アセスメント)部分にフォーカスを当てて、コンパクトに、そしてより詳しくまとめたコースです。

小児をテーマとしていますので、心停止だけでなく、呼吸障害、ショックといった心停止につながる危機的状況の認識が重要となります。その場でできる適切な処置をしつつ、専門医への診療をつなげるプロセス・思考パターンを、リアルな映像教材を用いてトレーニングしていきます。

ベッドサイドにて、小さな異変にも気づける看護職にマッチした看護の臨床ですぐに使える実践的な内容です。映像教材は小児となっていますが、成人を含めすべての臨床で日々使える視点を身につけます。

## ●PEARS プロバイダーコースの学習内容

AHA 小児の救命の連鎖に示されているように、小児の救命を考える上でもっとも大切なのは「心停止の予防」です。

心停止に至らせないための早期介入として、呼吸障害 4 タイプ、循環障害(ショック)2 タイプを判定する方法、医師による治療までに状態を悪化させない安定化の介入について学びます。

### PEARS のコアケース

- ・上気道閉塞
- ・下気道閉塞
- ・肺組織病変
- ・呼吸調整障害
- ・循環血液量減少性ショック
- ・血液分布異常性ショック
- ・心停止(除細動ショックが必要なケースと不要なケース)

## その他

- ・重症な疾患または外傷の小児に対する体系的なアプローチ
- ・効果的な蘇生チーム力学
- ・小児・乳児への二人法 BLS

呼吸のトラブル、ショックの病態について、詳しく学んだ後、実際の患児の動画を見てアセスメントの訓練をし、その後、マネキンの前でチームによる介入・安定化のシミュレーション・トレーニングを行います。

## コース詳細

コース内容	生命危機状態にある患児への体系的アプローチと安定化
標準コース時間	1 日間(9 時間程度)
受講対象	看護職、救急救命士、医療系学生(特に小児を専門としない人向け)
受講条件	有効期限内のヘルスプロバイダーカードを提示できるか、もしくは AHA ガイドラインに沿った質の高い BLS が実施できること
使用テキスト	PEARS プロバイダー受講者マニュアル AHA ガイドライン 2010 準拠【日本語版】 5,980 円 ※ACLS Press でご購入下さい
G2015 暫定コース(G2010 の教材に G2015 の補助資料を使用します)となります	
修了カード	PEARS Provider(英語表記)
筆記試験	あり
筆記試験合格基準	84%以上の正解(30 問中 26 問以上の正解で合格)
実技評価	小児に対する二人法 CPR+AED、乳児への二人法 CPR
受講料	18,000 円
カード有効期限	2 年